



大切な仲間とともに 新たな一歩 西会津中学校 卒業証書授与式

西会津中学校の卒業証書授与式が3月11日に行われ、36人の生徒がたくさんの思い出がつまった学びやを卒業しました。

式では、佐藤崇史校長が卒業生自身が漉いた出ヶ原和紙の卒業証書を、一人一人に授与されました。佐藤校長は「失敗や困難を恐れず、仲間とともに学んだことに自信を持って、目の前の壁を乗り越えていってください」と式辞を述べ、卒業生の皆さんを激励しました。

在校生代表の須藤柊さんしゅうによる送辞の後、卒業生を代表して折笠遥南さんはるな（写真右下）が「西中で過ごした3年間を心の支えとし、かけがえのない仲間たちと築いた絆を大切にしながら力強く歩んでいきます」と答辞を述べました。

式の最後には、卒業生全員で式歌「旅立ちの日に」を合唱し、それぞれが新たな進路への一歩を踏み出しました。

たくさんの思い出を胸に それぞれの道へ 西会津高校 卒業証書授与式

3月1日、西会津高校の卒業証書授与式が行われ、16人の卒業生が慣れ親しんだ学びやを旅立ちました。

式では、佐藤秀雄校長が卒業生一人一人に出ヶ原和紙でできた卒業証書を手渡し、「今日は皆さんにとって新たな出発点でもあります。西高で学んだことに自信と誇りを持って、夢の実現に向けて努力し続けてください」とはなむけの言葉を贈りました。

在校生代表送辞は今井凜さんりんが務め、式の最後には渡部響祐さんきょうすけ（写真右下）が「これからそれぞれの道を歩む中で立ち止まってしまった時は、先生方の言葉や西高で培った経験、そして大切な友人たちと過ごした日々を思い出し、自分の力で力強く歩んでいきます」と答辞を述べました。

当日は、新型コロナウイルス感染症対策として卒業生とその保護者、教職員のみが出席し、在校生はオンラインで式の様子を各教室から見守りました。

